

「都心まちづくり戦略」

しのだ えりこ
江里子

民主党・市民連合



問 創成川以東地区は、都心の一部でありながら、高度な土地利用が図られておらず、まちづくりを重点的に展開すべきです。どのようなまちづくりを目指しますか。

答 人口の大幅な増加と、医療・文化施設などの集積により、まちづくりの動きが活発化し、創成川通の整備も完成間近です。居住や業務、文化、娯楽の機能が近接した、歩いて暮らせる創造性豊かなまちを目指します。

市議会 動きの

2月16日に招集された第1回定例会の中から、
2月22日、23日、24日の代表質問の主な内容、
3月10日までに議決された議案などについてお知らせします。
3月11日以降の内容は、5月号でお知らせします。
なお、代表質問については、ホームページの録画中継でも
ご覧になれます。

住宅エコ・リフォーム条例 に関する取り組み

あちら ひろみ
阿知良 寛美

公明党



問 来年度に創設する「住宅エコリフォーム補助制度」には、どのような内容を盛り込むのですか。住宅版エコポイントや減税など、国の制度との関係も含めて伺います。

答 省エネ基準に適合する断熱改修や手すりの設置などのバリアフリー改修について、地元の企業が施工する工事費用の10%、最大で50万円を補助する予定です。

また、対象となる工事の要件を、固定資産税や所得税の住宅リフォーム減税と合わせることで、補助と減税の両方が受けられるようにしたいと考えています。なお、対象の工事が重複しない場合は、住宅エコポイント制度との併用が可能となる見込みです。

今後、市民の皆様や工事業者などに十分周知したうえで、本年7月をめどに募集を始めたいと考えています。

札幌ドームの運営

みやげ ゆみ
三宅 由美

民主党・市民連合



問 多額の収益を上げている(株)札幌ドームに、本市が指定管理費を支払ったのは違法であるとの住民監査請求に対し、監査委員から返還を命じる勧告がありました。市長は、これをどのように受け止め、対処するのですか。

答 今回の勧告を重く受け止めています。(株)札幌ドームに対して支払い分の返還を要請するとともに、来年度予算での指定管理費を0円とするつもりです。

問 今後の改修・保全における市と同社の費用負担など、どのような方針で札幌ドームを運営するのですか。

答 施設の計画的な修繕は本市が、緊急に対応するものは(株)札幌ドームが担うなど、役割分担を明確にしながら、長期的な運営方針を確立したいと考えています。

高齢社会に対応する用途地域の 見直しと丘珠空港のジェット化

いがらし とくみ
五十嵐 徳美

自民党



問 用途地域の指定が時代のニーズに合っていないため、さまざまな問題が起きています。高齢者をはじめ、誰もが安心して暮らせるまちづくりのためには、現在の土地利用規制を見直す必要があると考えますが、いかがですか。

答 来年度から、土地利用規制を全面的に見直す予定です。

問 丘珠空港のジェット化が実現すれば、現在開発中の低騒音ジェット機を含めて、航空会社側の選択肢が広がり、新たな就航路線の誘致に向けた戦略も描けると思われます。市長のお考えを伺います。

答 都市内空港としての潜在能力をいかにして引き出すことができるか、周辺住民との合意の経緯を十分に踏まえながら、ジェット化を含めて検証したいと考えています。

家庭ごみの戸別収集

よこやま みねこ
横山 峰子

自民党



問 ごみ減量とごみステーション問題の解決のために効果のある戸別収集について、来年度から調査・研究を行うとのことですが、その後の取り組みについて伺います。

答 さまざまな収集方法の実情や管理対策などを調査・研究し、その結果と新ごみルールの実施状況、ごみステーション対策の効果などを踏まえ、市民からの意見も聞きながら、戸別収集を検討したいと考えています。